

令和4年度

# 図書館要覧

市立竹原書院図書館

## 目 次

1	館名	1
2	所在地	1
3	連絡先	1
4	休館日	1
5	開館時間	1
6	館の沿革	1
7	歴代館長	3
8	敷地・建物	4
9	機構・機能	4
10	職員数と業務分担	4
11	館の特色	5
12	運営方針	5
13	管内人口・面積	5
14	予算	5
15	図書館資料の収集・除籍	6
16	図書館サービス	8
17	令和3年度利用状況	10
18	令和3年度実施事業・行事その他	13
19	館内見取図（建物平面図）	16
20	図書館への案内図	17

別添 1 市立竹原書院図書館資料収集方針及び選定基準

別添 2 市立竹原書院図書館資料除籍基準

- 1 館 名 市立竹原書院図書館
- 2 所在地 竹原市下野町3308番地(〒725-0012)
- 3 連絡先 (1)電話番号 0846-22-0778  
(2)FAX番号 0846-22-1072  
(3)ホームページアドレス <http://takeharashoin.jp/>  
(携帯電話用) <http://takeharashoin.jp/mobile/>  
(4)メールアドレス [library@takeharashoin.jp](mailto:library@takeharashoin.jp)
- 4 休館日 (1)月曜日(祝日のときは開館, 直後の祝日ではない日に振替)  
(2)館内整理日  
(3)特別整理期間(年間10日以内)  
(4)年末年始(12月29日～1月4日)
- 5 開館時間 午前10時～午後6時

## 6 館の沿革

明治43年10月	寛政年間の郷塾「竹原書院」の伝統をついで、町の有志が、社団法人「竹原書院」を設立、図書館活動を開始
大正15年3月	文部省より選奨される
昭和4年4月	社団法人「竹原書院」を発展的に解消して竹原町に移管、町立図書館竹原書院となる
昭和9年2月	再び、文部省より選奨される
昭和33年11月	市制施行により、市立図書館竹原書院となる
昭和34年5月	巡回文庫開始
昭和34年10月	「社団法人竹原書院」開館50年記念行事開催
昭和35年2月	条例整備に伴い市立竹原書院図書館と名称変更
昭和44年12月	図書館協議会設置
昭和46年12月	中央4丁目に図書館新築落成 昭和47年2月活動開始
昭和55年5月	「竹原市視聴覚ライブラリー」を併設
昭和57年10月	移動図書館車「わかたけ号」活動開始
昭和60年12月	録音図書郵送貸出サービスの開始
平成元年5月	県立図書館資料データベースのオンライン検索サービス開始
平成元年9月	拡大読書器設置
平成2年2月	返却用ブックポスト設置
平成4年3月	移動図書館車「わかたけ2号」活動開始(1号車は廃車)

平成 4年 4月	利用者資料検索のためパソコン入力開始
平成 5年 2月	江戸期の郷塾「竹原書院」開講200年記念行事開催
平成10年10月	三原市立図書館と広域相互利用開始
平成11年 4月	安芸津町図書館と広域相互利用開始
平成13年 3月	「みんなのための図書館サービス」(中間報告)作成
平成14年 3月	「みんなのための図書館計画」作成
平成14年 3月	「竹原市立図書館建設基金条例」制定
平成15年 4月	図書館システム電算化
平成15年 4月	移動図書館車の運転業務が民間委託となる
平成15年12月	ホームページ開設
平成16年 3月	「竹原書院」開講210年記念講演会開催
平成16年 4月	～10月 たけはら美術館企画展「竹原書院所蔵品展」開催
平成17年 3月	東広島市立図書館と広域相互利用開始
平成18年 9月	広島広域都市圏内での図書館利用開始
平成19年 5月	インターネット利用開始
平成20年 5月	移動図書館車購入事業助成決定
平成20年 7月	図書館システム更新
平成20年10月	市内4中学校に端末機設置 インターネット予約・連絡開始
平成21年 3月	「みつばち文庫」の寄贈を受ける
平成21年 4月	移動図書館車「わかたけ3号」活動開始 (2号車は海外にて活動)
平成21年 4月	広島県域図書館情報提供ネットワーク来(ら)いぶらりネットに参加
平成21年 4月	文部科学大臣表彰 を受ける
平成21年 5月	「読書の森づくり事業」実行委員会を立ち上げ
平成21年 5月	「中井正一講演会」を開催
平成21年 7月	「読書の森づくり」講座開始(～平成22年1月)
平成21年 8月	「古本泰千文庫」の寄贈を受ける(小学校の調べ学習対応参考書を購入市内小学校に貸出)
平成22年 4月	機構改革で教育委員会から市長部局市民生活部まちづくり推進課文化生涯学習室所属となる
平成22年 4月	ブックスタート開始(小学新1年生への絵本プレゼント・読書カード配布)(～平成28年)
平成22年10月	「社団法人竹原書院」100周年記念式典開催
平成25年 4月	市内4中学校 端末機撤去
平成25年 7月	図書館システム更新
平成26年11月	NHK連続テレビ小説「マッサン」の舞台余市とエクスチェンジ(相互観光支援展示)「北の大地・余市特集」を開催
平成28年 4月	機構改革で市長部局市民生活部まちづくり推進課から教育委員会文化生涯学習課所属となる
平成30年2・3月	仮移転のため休館する(2/5～4/2)
平成30年 4月	フジ竹原店 テナント敷地内に仮移転・開館(4月3日)
平成30年 8月	「市立竹原書院図書館資料除籍基準」施行

令和 2年 8月	「市立竹原書院図書館管理運営計画」策定 「市立竹原書院図書館資料収集方針及び選定基準」施行
令和 2年11月	電子図書サービス開始
令和 3年 4月	指定管理者 株式会社図書館流通センターによる運営管理開始
令和 3年 4月	文化の日と同様に他の祝日を開館開始

## 7 歴代館長

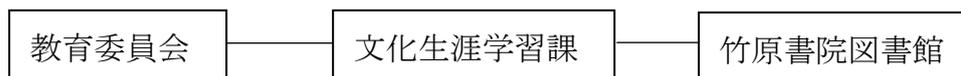
代	館長氏名	在職期間	摘要
初	村上 英	昭和 4. 4 ～ 22. 5	兼任
2	三村 剛 昂	昭和 22. 6 ～ 25. 3	〃
3	松 阪 昭 二	昭和 25. 3 ～ 27. 8	〃
4	水 戸 幾 七	昭和 27. 9 ～ 30. 4	〃
5	田 中 達 三	昭和 30. 10 ～ 32. 5	〃
6	吉 井 章 五	昭和 32. 6 ～ 35. 3	〃
7	三村 剛 昂	昭和 35. 4 ～ 40. 9	〃
8	木 村 亮 平	昭和 40. 12 ～ 61. 3	〃
9	住 田 和 弘	昭和 61. 4 ～ 62. 6	〃
10	谷 鶴 幹 三	昭和 62. 7 ～ 平成元. 4	〃
11	貞 森 一 隆	平成 元. 4 ～ 6. 3	専 任
12	檜 山 泰 二	平成 6. 4 ～ 8. 3	〃
13	榎 原 義 孝	平成 8. 4 ～ 10. 6	兼任 平成9.4～専任
14	玉 田 静 男	平成 10. 7 ～ 14. 10	専 任
15	橋 本 春 雄	平成 14. 11 ～ 15. 3	〃
16	寄 能 道 子	平成 15. 5 ～ 23. 3	非 常 勤
17	今 村 恵理子	平成 23. 4 ～ 28. 11	〃
18	塚 本 隆 司	平成 29. 4 ～ 令和 3. 3	〃
19	山 下 徹 也	令和 3. 4 ～ 令和 4. 3	指定管理
20	末 広 真	令和 4. 4 ～	〃

## 8 敷地・建物

構造	面積	児童コーナー	一般図書コーナー	事務室・作業室
フジ竹原店 テナント敷地内 鉄筋コンクリート造り	502.2 m <sup>2</sup>	55.03 m <sup>2</sup>	286.07 m <sup>2</sup>	161.1 m <sup>2</sup>

## 9 機構・機能

### (1) 機構・組織



### (2) 市立竹原書院図書館協議会 定員7名以内

任期 令和4年6月1日～令和5年4月30日まで

氏名	備考
徳森 友希男	学校教育関係者
伊場田 真彦	学校教育関係者
福原 典子	社会教育関係者
大岡 牧恵	社会教育関係者
森田 こずえ	家庭教育活動者
野谷 絵梨子	家庭教育活動者
八田 節子	学識経験者

## 10 職員数と業務分担

( )内は司書資格者で内数

職名	業務内容	職員数
館長	管理運営統括	1
副館長(チーフ)兼資料担当責任者	管理運営統括補佐, スタッフの取りまとめ	1(1)
サブチーフ兼システム担当者	チーフ職の補佐, 図書館システムの更新及び運用・維持など	1(1)
図書館学習担当者	学校, 幼稚園, 及び図書館ボランティア等関係団体との連携を含め, 子供の読書活動の推進	1(1)
一般スタッフ	フロア業務, 資料整理, 庶務全般	3(2)

## 1 1 館の特色

- (1) 当図書館設立のもととなった「竹原書院」は、寛政5年(1793)に郷土の先賢によって、子弟のための郷塾として設けられたものであり、その精神的伝統は、明治43年(1910)に設立された社団法人「竹原書院」に継承され、さらに現在の図書館名の中にも生き続けている。
- (2) 慶安3年(1650)以来昭和35年に廃止されるまで約300年間続いた旧竹原塩田に関する資料を多数所蔵している。
- (3) 頼山陽を中心とする資料を収集した「頼山陽文庫」は、これまでに刊行された図書の殆どを所蔵している。

## 1 2 運営方針

- (1) 受け継ぐ / 歴史ある市及び図書館の伝統を尊重し、次世代へ継承します。
- (2) 育てる / 未来を担う子供たちの読む力、学ぶ力、調べる力を育みます。
- (3) つなげる / 地域と連携・地域発展のため、サービスを提供します。
- (4) 発信する / 地域の歴史や文化を保存し、発信・公開します。
- (5) 交流する / 市民のみならず、多くの方々の交流の場を提供します。

## 1 3 管内人口・面積 (令和4年3月31日現在)

人 口	面 積
23,901 人	118. 23k m <sup>2</sup>

## 1 4 予 算 (当初予算) (単位:千円)

項 目	年 度	
	令和3年度	令和4年度
一般会計	12,476,069	13,378,043
教育費	758,093	913,445
図書館費	53,937	53,885
指定管理委託料	53,718	53,718
人件費	-	-
物件費	-	-
図書購入費	-	-
雑誌その他消耗品費	-	-
委託料・保険料その他	219	167

## 15 図書館資料の収集・除籍

### 収集方針

資料の選定・収集にあたっては、住民の生活に役立つ教養，芸術文化の向上に資する情報の正確・迅速な提供を目的として「市立竹原書院図書館資料収集方針及び選定基準」に基づき、以下の資料等，特徴を持った資料とする。

ア 竹原市の歴史・文化を知ることができるよう，郷土資料・行政資料を網羅的に収集する。

イ 郷土資料をはじめとした入手の難しい資料についても積極的に収集する。

ウ 中学生・高校生に向けた多種多様な資料を収集する。

エ 子育てや健康など，住民の生活に密接し，支援する資料を収集する。

オ 視力障害者に対する録音図書，点字図書資料を収集する。

### 収集状況

ア 図 書（令和4年3月31日現在）

区 分 分 類	蔵 書 数	本 館			
		年 間 増 加 冊 数			
		受 入	廃 棄	小 計	
0. 総 記	13,091	166	32	134	
1. 哲 学	6,838	147	71	76	
2. 歴 史	16,960	142	333	-191	
3. 社会科学	22,839	358	284	74	
4. 自然科学	12,298	304	153	151	
5. 工 学	12,686	253	181	72	
6. 産 業	5,794	101	26	75	
7. 芸 術	13,714	200	77	123	
8. 語 学	2,750	77	15	62	
9. 文 学	91,311	1,696	1,258	438	
計	198,281	3,444	2,430	1,014	
内	児 童	51,219	1,064	1,224	-160
	郷 土	17,320	219	0	219
その他(漫画図書)	2,063	0	218	-218	
蔵 書 冊 数		200,344 冊			

\*蔵書冊数については，平成15年度より電算化となり入力された数，また雑誌・AVは除く

イ 雑誌・新聞・加除式資料類 受入数(令和3年度)

	雑 誌	新 聞	法規・判例	公 報 類
購 入	121	7	1	1
寄 贈	5	0	0	1
計	126	7	1	2

ウ 郷土資料 (令和3年3月31日現在)

区 分	内 容	冊数・点数
図 書	竹原市内に関するもの	9,082
図 書	広島県内に関するもの	8,221
近 世 文 書	市史編さん史料として,合併町村から集めたもの及び竹原塩田関係資料	約 20,000
古地図・拓本類	江戸時代の古絵図(軸物)と,郷土に関係した拓本類	32

エ 特別資料

資料名	冊数
頼山陽文庫	855 冊
橋本曇斉資料	67 冊
寄贈文庫 (光本・池田総理記念・唐島・吉井・山下・三村・松山文庫など)	11,686 冊

キ 視聴覚資料 (令和4年3月31日現在)

種 類	数	種 類	数
録音テープ	406 本	マイクロフィルム	188 巻
ビデオテープ	36 本	DVD	169 枚
コンパクトディスク	141 枚		

ク 電子図書(令和4年3月31日現在)

蔵書冊数	2,098 冊
------	---------

**除籍方針**

蔵書資料の有効かつ適正な活用を図るため、「市立竹原書院図書館資料除籍基準(平成30年8月施行)」により除籍する。

**除籍状況**

令和2年度 825冊  
令和3年度 2,648冊

## 16 図書館サービス

### (1) 館内サービス

ア 分類方式 平成15年度より新訂9版

視聴覚資料 高橋重臣「レコード分類表案, 件名標目案」を準用

イ 目録の種類 コンピュータ目録(利用者用検索端末1台)

ウ 配架内容・冊数

○開架: 一般図書, 児童図書, 絵本, 郷土資料, 参考図書, 雑誌等(約 77,000 冊)

○閉架: 古い版の図書, 雑誌, 新聞, 郷土資料の内の近世文書, 特に貴重な図書等  
(約 25,000 冊)

エ 貸出

○個人貸出

対象: 市内に住所又は, 通勤, 通学先のある人

広島広域都市圏内に住所のある人

その他, 館長が特に事情を認めた人

貸出: 1人20冊まで 期間は14日以内

なお, 辞典・年鑑類・貴重資料・郷土資料の重要なものは貸し出さない。

○団体貸出

対象: 市内の学校, 官公庁, 事業所, 各種グループ, その他の団体

貸出: 利用団体は, 所定の団体登録申込書を提出する。

1 団体50冊まで 期間は1ヶ月以内

○大型絵本(大型紙芝居)の貸出

対象: 団体のみ (個人のボランティア活動での使用については要相談)

貸出: 1回3冊まで 期間は1週間以内(貸出予約は所定の用紙にて申し込む)

オ レファレンス・サービス

図書, 調べ物等に必要な資料を探すお手伝いを, カウンター, 窓口, 電話, FAX, メールで受付。

カ 複写サービス

当館の資料に限り, 著作権法などにに基づき必要な箇所を, 利用者により複写(有料)

キ 障害者サービス

○筆談用ボード・補聴器の設置

○館内使用車椅子の設置

○視力障害者を対象とした, 録音テープの発送。(朗読ボランティア「しおさい」録音の「広報たけはら」の毎号, 各新聞の記事, 本の朗読等の録音テープ等)

## ク 児童サービス

○ブックスタート事業(竹原商工会議所女性部と連携し、保健センターの4, 5か月児健診時に絵本紹介と共に絵本を配布)

○おはなし会, 工作教室や参加型イベント(映画会・プログラミングワークショップ)実施。

## ケ 電子図書館サービス

対象:個人貸出のみ(市内に住所又は, 通勤, 通学先のある人)

貸出:1人3冊まで 期間は14日以内

予約:1人3冊まで

返却:14日で自動返却

## コ インターネット蔵書検索・予約について

○パソコンや携帯電話から, 図書館の蔵書検索・予約が可能

○館内パソコン利用サービス

・蔵書資料の検索・予約

・国立国会図書館資料デジタル化資料送信サービスの利用

・官報情報検索サービスの利用

## サ サービスの充実

○利用者アンケートの実施

○映画会の開催

○図書館俳句ポスの設置

## シ 定例行事

○読書会 毎月1回 第2水曜日 13時から

○絵本の会 毎月1回 第2土曜日 11時から

○文庫まつり 毎年1回

○竹原市保健センター乳幼児健診時での絵本の貸出・紹介など 毎月2回

○広域読み語りボランティア研修会 毎月第1土曜日

○広域読み語りボランティア企画会議 毎月1回

## (2)館外サービス

### ア 移動図書館車の運行

○ 対象: 原則として図書館から, 2km以上離れた地区

○ 巡回場所: 8コースの38ステーションを毎月1回巡回 (第1~第4木・金曜日)

○ 貸出期間・冊数: 個人 1ヶ月 20冊まで, 団体 1ヶ月 50冊まで

イ 移動図書館車「わかたけ3号」の各ステーション

コース	町名	駐車場名	コース	町名	駐車場名
(第一木曜日) 第一コース	忠海中町	忠海地域交流センター	(第一金曜日) 第二コース	田ノ浦	竹原こども園
	高崎町	大乘小学校		田ノ浦	竹原小学校
	忠海長浜	長浜会館		港町	コーポまとは
	忠海中町	黒滝ホーム		高崎町	高崎城会館
	福田町	大乘こども園		高崎町	大乘ハイツ集会所
(第二木曜日) 第三コース	吉名町	吉名地域交流センター	(第二金曜日) 第四コース	吉名町	吉名こども園
	竹原町	竹原西小学校		吉名町	吉名学園
	下野町	大井地域交流センター		吉名町	吉名沖辺集会所
	中央	たけはら合同ビル		吉名町	宗越園
	港町	喜多崎集会所			
(第三木曜日) 第五コース	西野町	老人保健施設ゆさか	(第二金曜日) 第六コース	竹原町	たけのこども園
	西野町	荘野小学校		忠海東町	忠海学園
	田万里町	田万里郵便局		忠海東町	忠海東部こども園
	新庄町	三原農協荘野出張所		忠海床浦	忠海団地旧竹原生協
	新庄町	賀茂川こども園		忠海床浦	旧忠海西小学校
(第四木曜日) 第七コース	仁賀町	仁賀小学校	(第四金曜日) 第八コース	下野町	中通小学校
	東野町	東野小学校		下野町	旧大王生協西駐車場
	東野町	東野地域交流センター		下野町	多機能型事業所あさひ
	東野町	東野保育所		下野町	竹原病院 虹工房
	小梨町	小梨会館			

17 令和3年度 利用状況

(1)開館日数

本館
290 日

移動図書館車
61 日

※コロナウィルス感染防止のため 35 日運行中止

## (2) 図書の利用

		本 館	移動図書館	合 計
個人貸出	登 録 者 数	15,398	-	15,398
	貸 出 者 数	29,107	4,550	33,657
	貸 出 冊 数	136,905	13,442	150,347
団体貸出	登録団体数	110	-	110
	貸 出 冊 数	6,863	35,225	42,088
停本所貸出	停 本 所 数	10	-	10
	貸 出 冊 数	10,097	-	10,097
貸 出 合 計 冊 数		153,865	48,667	202,532

## (3) 予約の状況

予約数	23,352 件
-----	----------

## (4) ベストリーダー

順位	一般図書	順位	児童図書
1	ブラック・ショーマンと名もなき町の殺人 東野 圭吾／著 光文社	1	人体のサバイバル 2 ゴムドリ co. / さく 朝日新聞出版社
2	今度生まれたら 内館 牧子／著 講談社	2	海賊世界へタイムワープ 細雪 純／マンガ 朝日新聞出版
2	52ヘルツのクジラたち 町田 そのこ／著 中央公論新社	2	だるまさんと かがくい ひろし／さく ブロンズ新社
2	白鳥とコウモリ 東野 圭吾／著 幻冬舎	4	アンパンマンとシャボンダマン やなせ たかし／原作 フレーベル館
5	大義 今野 敏／著 徳間書店	5	からすのパンやさん かこ さとし／絵と文 偕成社
6	ドキュメント 湊 かなえ／著 KADOKAWA	5	ともだちや 内田 麟太郎／作 偕成社
7	小説8050 林 真理子／著 新潮社	7	アンパンマンとカレーパンマン やなせ たかし／原作 フレーベル館
8	危険なビーナス 東野 圭吾／著 講談社	7	鎌倉時代のサバイバル イセケヌ／マンガ 朝日新聞出版

8	精神科医が教えるストレスフリー超大全 樺沢 紫苑／著 ダイヤモンド社	8	ドラえもん科学ワールドspecialひみつ道具Q&A 藤子・F・不二雄／まんが 小学館
10	心淋し川 西條 奈加／著 集英社	8	平安時代のサバイバル 市川 智茂／マンガ 朝日新聞出版
10	死んでも床にモノを置かない。 須藤 昌子／著 すばる舎		
10	何がおかしい 佐藤 愛子／著 中央公論新社		

(5) 電子図書の利用状況 (R3.4月～R4.3月)

登録者数 (R4.3.31 現在)	13,365 人
貸出数	988 件
予約数	79 件
閲覧数	2,787 件

(6) 複写サービスの状況

本 館	2,301 枚
-----	---------

(7) 視聴覚サービス(視力障害者)

録音図書の発送利用状況

利用者数	6 人	内訳	郵送によるもの(無料)	6 人
利用本数	グループしおさい 声のたより 他			377 本

(8) 相互貸借の状況

借 受	584 冊	貸 出	472 冊
-----	-------	-----	-------

## (9) 図書館行事の状況

	計	頻 度		場 所		参加人数 (人)
		定 例	随 時	館 内	館 外	
読 書 会	12	○			○	120
たまたばこ研修会	11	○			○	151
絵本の会	3	○		○		45
文庫まつり	0	コロナウィルス感染防止のため中止				
絵 本 の 紹 介	4～5ヶ月児健診	6	○		○	100
	9～10ヶ月児健診	6	○		○	100
	1歳6ヶ月児健診	7	○		○	120
	3歳児健診	5	○		○	80
	ふくし健康まつり	1		○		○

## 18 令和3年度 実施事業・行事その他

## (1) 図書館見学・体験学習の受け入れ

月 日	内 容	学 校 名(学年)
4月28日	図書館見学	竹原小学校(2年生)
10月1日	図書館見学	東野小学校(1・2・3年生)
11月9日	図書館見学	大乘小学校(2年生)
2月15日	図書館見学	中通小学校(2年生)

## (2) 実施行事

月 日	行 事	内 容
5月2～12日	こども読書週間	児童に鉛筆をプレゼント
8月1～29日	夏休みこどもフェスティバル	スタンプラリー
10月3日	ふくし健康まつり	移動図書館車「わかたけ3号」による本の貸出・返却等
10月19日	電子図書館説明会	東野小学校教諭6名参加

10月23日	こども向け映画会 (ふしぎの国のアリス)	9名参加
11月8日	くすのきしげのり先生講演会	会場19名, オンライン68名参加
11月9~21日	利用者アンケート	
11月21日	利用者向け電子図書館説明会	1名参加
11月22日	電子図書館説明会	中通小学校教諭7名参加
12月11~12日	ぬいぐるみお泊り会	こども6名, ぬいぐるみ6体参加
12月19日	利用者向け電子図書館説明会	
3月28日	こくりプログラミングワークショップ	こども6名, 大人5名参加

## 読書会

《毎月第2水曜日 13:00~》

月 日	テーマ・課題本
4月14日	絵本・ことばのよろこび (松居 直/著) 日本基督教団出版局
5月12日	鬼の橋 (伊藤 遊/著) 福音館書店
6月9日	蓮如 (五木 寛之/著) 中央公論社
7月14日	渦 (大島 真寿美/著) 文藝春秋
8月11日	ある男 (平野 啓一郎/著) 文藝春秋
9月8日	雪ぐ人 (佐々木 健一/著) NHK出版
10月13日	ポプラの秋 (湯本 香樹実/著) 新潮社
11月10日	ねがいは「普通」 (佐藤 忠良/著者) 文化出版局
12月8日	それでも、日本人は「戦争」を選んだ (加藤 陽子/著) 朝日出版社
1月12日	生きて帰ってきた男 (小熊 英二/著) 岩波書店
	関連本: ヒロシマ消えたかぞく (指田 和/著) ポプラ社
2月9日	みんなで学習会
3月9日	2021年度 私の一冊

## 絵本の会

《毎月第2土曜日 11:00～》

月 日	テーマ
4～10月	コロナウィルス感染防止のため中止
11月20日	秋ふかまる
12月11日	あえたね・・・
1～2月	コロナウィルス感染防止のため中止
3月12日	春だよ～！！

## ブックレストラン「たまたばこ」(事務局)

《研修会毎月第1土曜日 10:00～ 企画会議：不定期》

月 日	内 容
4月10日	研修会
4月10日	企画会議
5月1日	研修会 「春の絵本シャワー」
5月1日	企画会議
6月5日	研修会 中止
6月5日	企画会議
7月3日	研修会 第35回文庫まつり「おはなしひろば」配役決め・練習
7月3日	企画会議
8月7日	研修会 読み語り実践「ある日の朝読」
8月7日	企画会議
9月4日	研修会 中止 → 9月18日延期 中止
9月4日	企画会議
10月2日	研修会 絵本シャワー「私の一冊」
10月2日	企画会議
11月6日	研修会 読み語り実践「私の一冊」, あばけ! 「たまたばこのなぞ」 ～『浦島太郎』を読み解く～
11月6日	企画会議
12月4日	研修会 「切手のない贈り物」, 『たまたばこ』の四季
12月4日	企画会議
1月8日	研修会 今年も笑って! 楽しく! 『たまたばこ』
2月	研修会 中止
3月26日	研修会 紙面研修会の深ぼり
3月6日	企画会議

＊【ブックレストラン「たまたまばこ」】

竹原市内小学校や地域で活動している読み語りグループ(13団体)で平成15年10月に結成。毎月1回企画会議・研修会を行い、図書館での「絵本の会」や「認定NPO法人ふれあい館ひろしま」で読み語りなどの活動をしているボランティア団体。

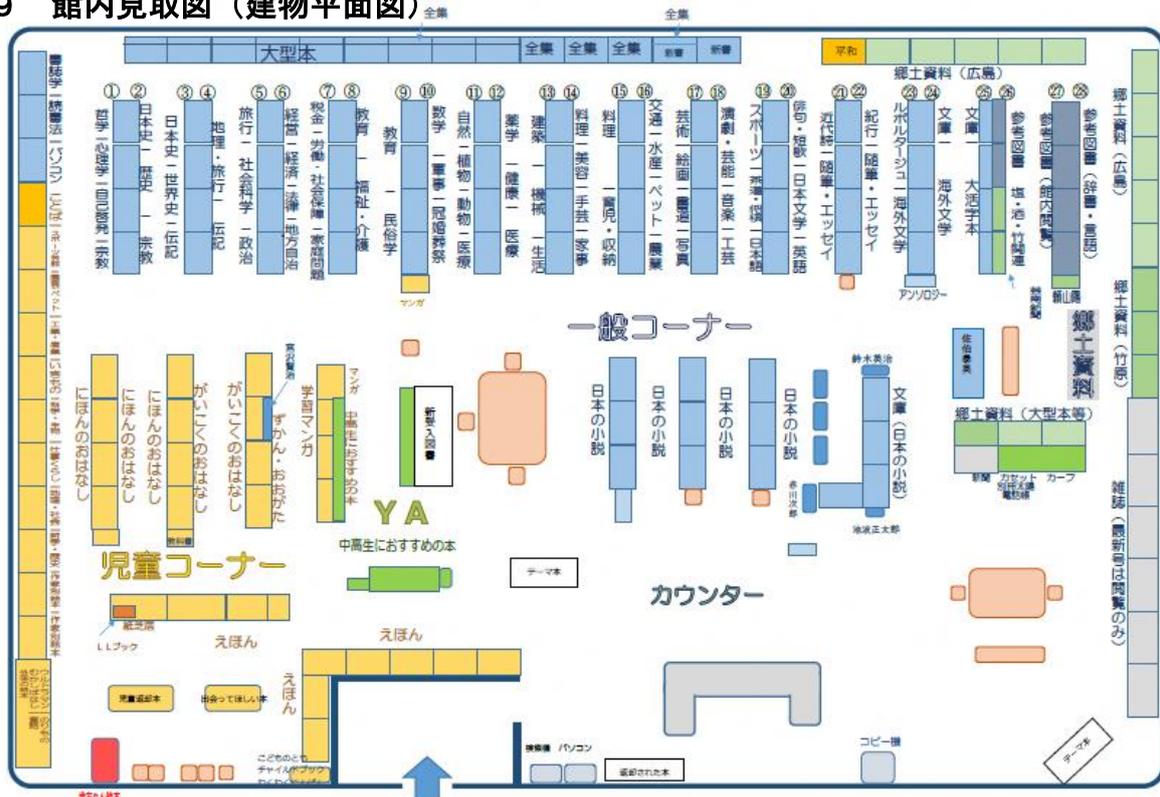
(3) 広報活動

- 図書館だより(毎月・市内回覧)
- 図書館行事ポスター
- 図書館ホームページ・SNS

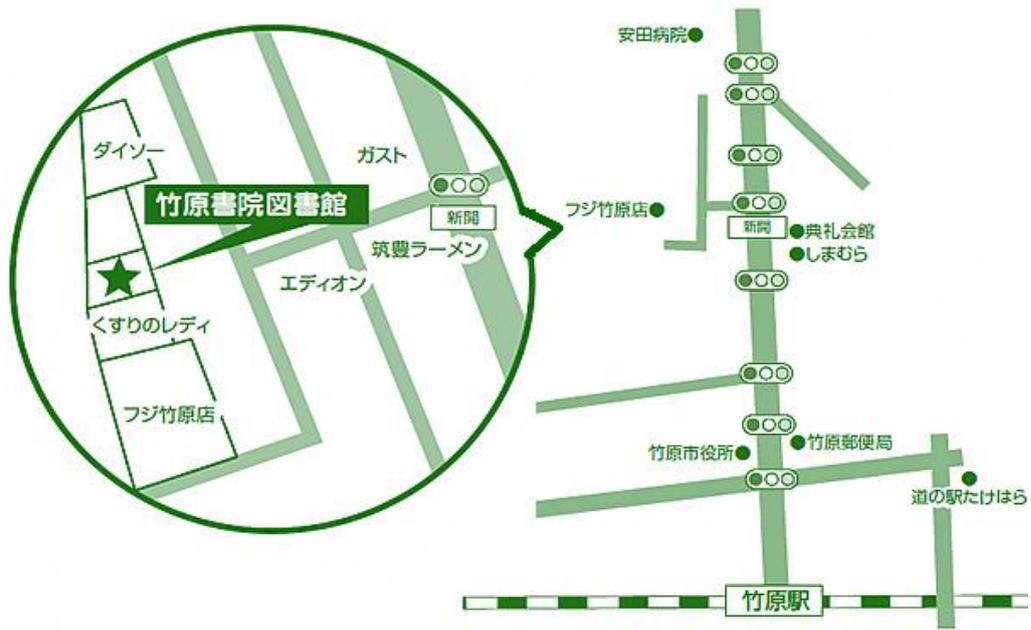
図書館の刊行物

- 「市立竹原書院図書館要覧 令和3年度」 令和3年6月発行
- 「読書会感想文 令和3年度」 令和4年5月発行

19 館内見取図(建物平面図)



## 20 図書館への案内図



## 別添 1

### 市立竹原書院図書館資料収集方針及び選定基準

#### 【趣旨】

この資料収集方針及び選定基準は、地域住民の教養・調査研究・レクリエーション等を援助し、読書を通じた先人の学びや思いがけない感動、心の潤いの提供をめざし、知の拠点として教育と文化の向上と発展に寄与することを目的とした蔵書構成となるよう市立竹原書院図書館の、資料の収集における選定の視点や留意すべき事項を定めるものである。

#### 1 一般基準

- (1) 常に新鮮な資料を提供できるよう、資料の更新に努める。
- (2) 汚損、破損等による廃棄資料や不明資料の補充を行う。
- (3) 全集、年鑑、シリーズもの等の継続性のある資料については、欠巻が生じないよう留意する。
- (4) 入門的、概説的な資料は各分野にわたって収集する。
- (5) 幅広い資料を収集するため、類書のないもの、少ないものは収集する。
- (6) 利用実績を考慮して収集する。
- (7) 高度な専門書・学術書・学習参考書・各種問題集、ゲームの攻略本等は原則として収集しない。
- (8) DVD-ROM, CD-ROM などのついた図書のうち、貸出するものは、付属資料の貸出許諾があるものを原則として収集する。
- (9) 書き込むことや切り取る、組み立てることを目的とした資料や、著しく破損しやすい資料等、多数の利用に供することができない資料は原則として収集しない。
- (10) 貸出することが難しい付録付きの資料は、原則として収集しない。
- (11) 同一資料の購入は、原則として1冊までとする。ただし、児童書・郷土資料は適宜複本を購入する。
- (12) 政治的、社会的に対立する意見のある問題については、それぞれの立場の資料を収集するよう努める。
- (13) 宗教学は、宗教・宗派によって差別せず、中立的な立場を守り、偏ることなく収集する。特定の宗教法人の布教目的の資料は、収集しない。

#### 2 重点収集資料

- (1) 竹原市に関する資料は、市内で発行された逐次刊行物、写真、古地図、古文書、公文書等、郷土に関するあらゆる形態の資料を網羅的に収集する。
  - ア 竹原市内の個人・各種団体等が発行する資料
  - イ 竹原市に関する歴史・文化・政治・経済・産業等を取り扱った資料
  - ウ 竹原市出身者・在住者・在職者・竹原市に深くかかわった人物の著作及びこれらの人物に関する資料
  - エ 竹原市が発行する行政資料

- (ア) 竹原市、竹原市の各行政委員会、及び竹原市議会が編集または発行する資料
  - (イ) 竹原市の関係機関が編集または発行する資料
  - (ウ) 竹原市市政に関する資料
  - オ 竹原市の地図・地形図・住宅地図
  - カ 竹原市に関する記述がある資料
- (2) 次の資料は、積極的に収集する。
- ア 広島県の歴史・文化・政治・経済・産業等を取り扱った資料
  - イ 竹原市に關係の深い地域に関する資料
  - ウ 原爆に関する資料

### 3 資料別収集方針

#### (1) 図書

##### ア 一般図書

- (ア) 利用者の学習、教養、実用、レクリエーション等に資することができるよう、基本書、入門書を中心に収集する。一般の利用が見込めるものであれば専門書も収集の対象とする。
- (イ) 収集にあたっては、次の点に留意する。
  - a 公共図書館に適した図書であること。
  - b 地域生活、家庭生活に役立つ図書であること。
  - c 一般教養、趣味に役立つ図書であること。
  - d ビジネス、生活設計に役立つ図書であること。
  - e 読書普及に役立つ図書であること。

##### イ 児童図書(児童文学・絵本・紙芝居・その他)

- (ア) 「竹原市子ども読書活動推進計画」を考慮して収集を行う。
- (イ) 子どもの創造力を伸ばし、感性を豊かにし、成長の糧となる図書、また創造性が豊かで快く楽しませる図書を収集する。
- (ウ) 各分野の評価の定まった図書を中心に、幅広く体系的に収集する。
- (エ) 子どもの探求心に応え、調べることの楽しさを伝えることができる資料を収集する。
- (オ) 長い間読み継がれ評価の定まった図書は、必要な複本を揃える。
- (カ) 地域やこども園、小学校、中学校、特別支援学校、関係部署等と連携を図り、地域の特性を考慮して、教科の学習の展開を支援し、調べ学習に対応できる図書を収集する。
- (キ) 子どもが利用できる参考図書について、幅広く収集する。
- (ク) 明瞭で正確な写真、絵画、グラフ、図表等により視覚化し、健全で正確な知識を伝え、子どもの理解を助ける内容の資料を収集する。

##### ウ 青少年図書

- (ア) 対象は、13歳頃から18歳頃までとする。

- (イ) 言葉の表現やイラスト等が健全であり、対象年齢にふさわしいこと。
- (ウ) 対象年齢の興味関心をひく内容であること。
- (エ) 学校生活や家庭生活に役立つ内容であること。
- (オ) 将来の進路や職業選択の参考になる図書であること。

#### エ 参考図書

- (ア) 市民の調査研究に必要な年鑑，白書，統計，辞典，事典，図鑑，書誌，目録，資料集，史料集，新聞縮刷版，政府刊行物，地図，法令集等を幅広く収集する。
- (イ) 各言語の辞典類は，各言語対和訳を中心に収集する。

#### オ 外国語図書

外国語で書かれた基本的なものを収集する。

#### カ 漫画

- (ア) 歴史的にすでに評価の定まっている作品。あるいは，現時点でも同等の評価ができるものを収集する。
- (イ) 子供を含めて，幅広い層に親しまれる作品を収集する。

### (2) 逐次刊行物

#### ア 新聞

全国紙，広島県及び竹原市を対象とした地方紙，児童・青少年対象の新聞を収集する。

#### イ 雑誌

- (ア) 専門誌や趣味・娯楽に関する雑誌，児童向き雑誌等，幅広いジャンルを収集する。
- (イ) 学術専門誌，漫画雑誌は原則として収集しない。

### (3) 視聴覚資料

- ア 映像資料（DVD等），録音資料（CD等），その他のメディア資料を収集する。
- イ 館内上映や館外貸出について著作権者の許諾が得られているものを原則として収集する。
- ウ メディア媒体の進展にあわせ，適切な資料を検討し，必要に応じて収集する。

### (4) 高齢者・障害者サービス資料

大活字本，録音資料，点字本，障害者対応のDVD，高齢者向け紙芝居等を収集する。

### (5) 電子書籍

最適な提供方法を検討したうえで，市民のニーズに沿って収集する。

### (6) その他の資料

その他の資料については，必要に応じて収集する。

附則 この方針及び基準は，令和2年8月25日から施行する。

## 別添 2

### 市立竹原書院図書館資料除籍基準

#### 1. 趣旨

この基準は、市立竹原書院図書館が所蔵する資料（以下「資料」という。）の有効かつ適正な活用を図るため、資料の除籍に関する必要事項を定めるものとする。

#### 2. 除籍対象資料

次のいずれかに該当する資料は、除籍することができる。

##### (1) 汚損・破損資料

汚損・破損が甚だしく補修が不可能なもの

##### (2) 不用資料

年月の経過により情報が古くなり、資料として利用価値が著しく低下したと認められるもの

##### ア 一般書

(ア) 出版後 10 年を経過したもので、次の条件を満たす資料

- a 社会科学，自然科学，工学及び産業等の分野において著しく時代にそぐわないもの
- b 類書が多数ある実用書

(イ) 出版後 5 年を経過したもので、同種の内容が繰り返し出版される分野の実用的なガイドブック

(ウ) 法律改正等で内容が古くなった実用書，新版または改訂版の受け入れにより，資料価値を失ったと認められる資料

##### イ 児童書

(ア) 出版後 10 年を経過したもので、次の条件を満たす資料

- a 社会科学，自然科学，工学及び産業等の分野において著しく時代にそぐわなくなった資料，新版または改訂版の受け入れにより，資料価値を失ったと認められる資料
- b 類書が多数あるもの
- c 統計資料のうち一般図書で代替できるもの

##### ウ 参考図書

出版後 15 年を経過したもので，社会科学，自然科学，工学及び産業等の分野において著しく時代にそぐわなくなった資料，新版または改訂版の受け入れにより，資料価値を失ったと認められる資料

##### エ 逐次刊行物

新聞・雑誌等の逐次刊行物で，定められた保存年限を経過した資料

##### オ 視聴覚資料

受け入れ後 10 年を経過したもので，利用価値がなくなった資料

### (3) 亡失資料

- ア 天災などの不可抗力により回収不能と認められたもの
- イ 蔵書点検で所在不明となり、5年以上を経過したもの
- ウ 長期未返却の資料で督促を行ったのち、回収不能となり5年以上を経過したもの
- エ 利用者が汚損、破損または紛失した資料で、やむを得ない事情により、現物での弁償が不可能なもの

### 3. 除籍対象外の資料

次のいずれかに該当する資料は、除籍対象外とする。

- (1) 郷土資料・行政資料
- (2) 古典・名著・基本図書と評価される資料
- (3) 類書がなく、または極端に少ない分野の資料
- (4) 刊行頻度の少ない資料
- (5) 品切れ、絶版、その他の事情により、再び収集することが困難でかつ有用な資料
- (6) 差別を助長するまたは人権・プライバシーを侵害する恐れがあると判明したもので調査研究のために保存している資料
- (7) 寄贈文庫（光本文庫・唐島文庫・吉井文庫・山下文庫・三村文庫・稲葉文庫・池田総理記念文庫・下崎文庫・松山文庫・中井文庫・北西英子文庫・村上弑文庫）・頼山陽文庫・旧竹原書院図書館所蔵資料

### 4. 除籍手続

除籍の手続きは次のとおりとする。

#### (1) 除籍決定

除籍対象図書目録を作成し、図書館長の決裁により除籍決定する。

除籍決定図書を除籍簿に記載の上、除籍処理をする。

#### (2) 除籍資料の処分

除籍が決定した資料は、廃棄処分とする。

ただし、2の(2)に該当する資料については、リサイクル資料として認定こども園・保育所・幼稚園・学校・社会福祉団体及び一般に必要な応じて無償譲渡することができる。

この基準は、平成30年8月1日から施行する。

要覧 令和4年度

---

令和4年6月 発行

編集・発行 市立竹原書院図書館

〒725-0012 竹原市下野町3308番地

電話 0846-22-0778

FAX 0846-22-1072

---